

平成23年2月24日

各 位

社団法人 電気学会
電力・エネルギー部門編修委員会
委員長 大 山 力

平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト 表彰式 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、電気学会の活動にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、電気学会は、昨年度にひきつづき、電気事業連合会殿との共催により、高校生を対象とした懸賞論文コンテストを開催いたしました。このたび、優れた論文を投稿された高校生のみなさんにお集まりいただき、表彰式を下記のとおり開催することとなりましたので、報道機関各位にご案内申し上げます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、取材ならびに表彰式に関する記事掲載をご検討いただければ幸いに存じます。ご高配のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト 表彰式

1. 表 彰 式

- 日 時： 平成23年3月12日（土） 11：30～12：15
- 会 場： 東京電力(株) 電気の史料館 2階 ミュージアムホール
(会場案内：<http://www.tepco.co.jp/shiryokan/>)

2. 受賞パーティ

- 日 時： 平成23年3月12日（土） 12：30～13：10
- 会 場： 東京電力(株) 電気の史料館 2階 ミュージアムホール

※高校生懸賞論文コンテストの概要につきましては、下記の添付資料をご参照下さい。

添付資料1：「平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト ポスター」

添付資料2：「平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト 実施報告」

表彰式会場にて取材いただける場合には、お手数ですが下記担当宛てに、事前にご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【お問合せ先】 電気学会 電力・エネルギー部門編修委員会
高校生懸賞論文 広報担当 中島 達人
東京大学 大学院工学系研究科 電気系工学専攻 特任准教授
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 TEL/FAX：03-5841-6392
E-mail： nakajima@p-front.t.u-tokyo.ac.jp

以 上

平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト

応募論文： 電気エネルギーを対象とした論文
(テーマは自由)

応募資格： 高等学校生
高等専門学校3年生まで

応募締切： 平成22年10月8日(金) 必着

表彰： 最優秀論文 1編 5万円

優秀論文 2編 3万円

佳作 数編 1万円

(各賞には記念品も贈呈します)

指導者賞 5万円

表彰式： 平成23年3月12日(土)
(東京地区にて実施予定)

参加賞： 図書カード 500円
(応募先着80名の方に限り)

応募先： メール添付の場合
kensho@iee.org

郵送の場合

102-0076 東京都千代田区五番町6-2

HOMAT HORIZONビル 8F

電気学会 編修出版課

高校生懸賞論文コンテスト係

募集要項： <http://www2.iee.or.jp/ver2/pes/index.html>

電気学会 電力

検索

電気自動車ELLICA(許可)慶應義塾大学電気自動車研究室

主催：電気学会 電力・エネルギー部門 共催：パワーアカデミー(電気事業連合会)



平成 22 年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト 実施報告

社団法人 電気学会
電力・エネルギー部門編修委員会
委員長 大山 力

高校生懸賞論文コンテストは、今年で4年目を迎えました。これは、高校生に電気エネルギー技術を身近なものと感じ、我が国の基盤を支える重要な技術であること、未来を拓く有望な技術であることを理解いただき、電気工学を学ぶ契機となることを期待して始まりました。今回は全国の高等学校14校、工業高等専門学校10校から117編の論文を応募いただきました。そして、厳正な審査の結果、下表のように最優秀論文1編、優秀論文2編、佳作5編を選考するとともに、指導者賞として優秀な応募論文をご指導いただいた先生1名を選出しました。

応募いただいた論文は、論旨の展開、独創性、発展性、客観性など幅広い観点から評価して1次、2次審査を実施しました。

多くの論文は、予め提示した参考となる文献やホームページ、科学館などの施設を調査して論文としてまとめたもの、学校であるいは自ら実験・観察して結果を考察したものです。内容は環境問題、新エネルギー、省エネルギーに関する論文が多くを占めています。新エネルギーの中では太陽光発電に着目した論文が最も多く、風力発電、燃料電池、水力発電、その他の未利用エネルギーを利用した発電方法などユニークな論文もありました。中には、原子力発電や送電技術などの電力システムに関するもの、近年注目されているスマートグリッドに関するものなど専門的な論文も見受けられ、勉強されている様子もうかがわれました。審査委員は、これら多彩な発想に満ちた応募論文を、興味深く、また楽しく拝読させていただきました。

評価の高い論文は、高校生らしい視点や考え方で課題を捉え、積極的に自分の意見を述べているものでした。とうてい実用化は困難と思われる提案でも、高校生らしい自由で柔軟な発想が、高く評価された論文もありました。また、まとめ方が上手な論文よりも主張がはっきりしている論文のほうが評価は高かったように思います。

今回、論文を審査する中で、現代の高校生が電気エネルギーの技術や課題に対しどのように考えているのか読み取ることができました。このことから、現代社会の誰もが関わる電気エネルギーについて、我々電気学会の会員が分かりやすく伝えていくことの重要性を再認識した論文審査でもありました。論文を応募された高校生の中から将来電気学会で活躍するような研究者、技術者が現れることを願っています。そして3月12日の表彰式で受賞した皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

論文募集の周知方法、募集開始と締め切りの時期、選考方法など、23年度には更なる改善を図り、盛り上がりのある高校生懸賞論文コンテストにしていきたいと思っております。23年度も6月頃にご案内する予定ですので、引き続き多くの高校生に応募いただくよう関係者のご協力をお願いいたします。

本コンテストの企画・推進にあたり、共催のパワーアカデミー（電気事業連合会）ならびに多くの論文審査委員の皆さまにご支援、ご協力をいただきました。感謝申し上げます。

平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト審査結果

社団法人 電気学会
電力・エネルギー部門編修委員会
委員長 大山 力

平成22年度 電気学会 高校生懸賞論文コンテスト（電気学会電力・エネルギー部門とパワーアカデミー〔電気事業連合会〕との共催）を開催しましたところ、10月8日までの応募期間に、117編の水準の高い論文を応募していただきました。厳正な審査の結果、最優秀論文1編、優秀論文2編、佳作5編、指導者賞1名が選出されました。

最優秀論文賞	桐蔭学園高等学校	大津 将矢 様
	静電気放電による電磁波の脅威と活用	指導 平林 幸太 先生
優秀論文賞	関西大学北陽高校	澤 麗海 様
	我が家の電気の見える化に挑戦	指導 石坂 喜一 先生
優秀論文賞	兵庫県立長田高校	徳田 真帆 様
	エアコンが苦手な人への熱中症対策と環境保護の提案	指導 藤原 靖司 先生
佳作賞	埼玉県立川口工業高等学校	佐山 大輔 様
	新エネルギー発電システムの開発を目指して－熱電対による発電－	指導 高井 潤 先生
佳作賞	岐阜工業高等専門学校	野村 凌兵 様
	屋内電力メーターによる省エネルギー意識向上	指導 高野 浩貴 先生
佳作賞	岐阜工業高等専門学校	井上 瑛恵 様
	新時代を切り開く人間回路	指導 高野 浩貴 先生
佳作賞	岐阜工業高等専門学校	佐村 拓哉 様
	電気自動車普及の普及がもたらすもの	指導 高野 浩貴 先生
佳作賞	鈴鹿工業高等専門学校	大西 育佳 様
	雷のエネルギー利用	指導 奥野 正明 先生
指導者賞	岐阜工業高等専門学校	高野 浩貴 先生

以上